

2010 やより賞 贈呈式

参加費無料

12月4日(土) 13:30~16:30

やより賞・やよりジャーナリスト賞、贈呈者による記念スピーチ

会場：早稲田奉仕園 AVACO内チャペル

厳しい状況の中に身を置きながら、これからの世界に必要な、
重要な活動を担う意思をかためた女性たち

— ぜひ今年の「やより賞」の女性たちと出会って下さい

やより賞

documentary filmmaker

Tahira Firdous

タヒラ・フィルダス — 詳しいプロフィールは表面をご覧ください

やよりジャーナリスト賞

nonfiction writer

北村 年子

きたむら・としこ

Profile — 1987年、20代女性の視点で少女200人取材した『少女宣言』（長征社）を発表。以後、女性・子ども・教育・ジェンダーをテーマに取材・執筆する一方、大阪の寄せ場「釜ヶ崎」での半年間の生活をへて、野宿者支援活動にかかわる。また自らの育児体験を通して、子育て支援、虐待・暴力防止活動、親や子の自尊感情を育む「自己尊重トレーニング」の講師としても活動。

2008年「ホームレス問題の授業づくり全国ネット」を発足し、翌年教材用DVD『「ホームレス」と出会う子どもたち』を制作。子どものいじめ・自死・野宿者襲撃をなくすため、各地の学校や自治体と連携し人権尊重プログラム・授業の実践、研修活動などに取り組んでいる。

今年度は、対象者1名、特別賞1名です

●やよりジャーナリスト特別賞 大衆普及

Kodan performer

神田 香織

かんだ・かおり

Profile — 講師。ジャズ講談や一人芝居の要素を取り入れた独自の講談を次々発表、講談の新境地を切り開いている。1986年『講談はだしのゲン』公演で日本雑学大賞受賞。1989年真打ち昇進。いわき市で地域に残る民話や伝説を講談で掘り起こし地域興しに貢献。講談教室「香織倶楽部」を主宰シアマチュア講師も育成中。日本演芸家連合加盟、講談協会会員。著作に『花も嵐も講釈師が語ります』七つ森書館『乱世を生き抜く語り口を持って』インパクト出版会。講談はジャーナリズムという意識を広げたいと意欲を燃やす。

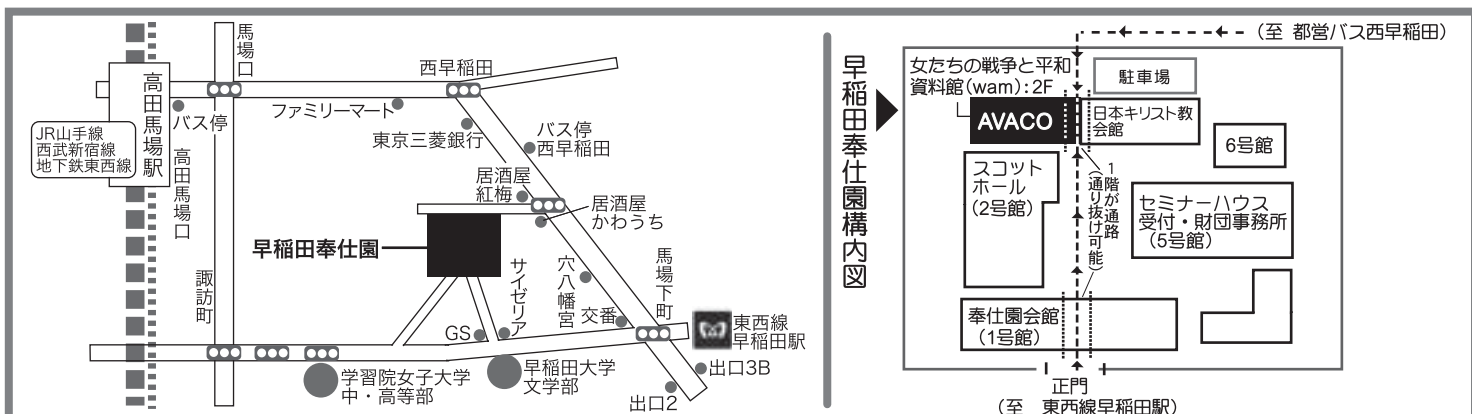


NPO法人
女たちの戦争と平和人権基金

女性人権活動奨励事業(やより賞) 事務局 アジア女性資料センター内
TEL:03-3780-5245 Email:info-award@ajwrc.org http://www.wfphr.org/

●贈呈式会場 — 早稲田奉仕園AVACO内チャペルへの交通案内

JR高田馬場駅早稲田口から徒歩20分／高田馬場駅早稲田口からバス12分(「学02 早大正門行き」で『西早稲田』下車)／地下鉄東西線早稲田駅から徒歩5分



第8回特別展開催中 — 2010年7月3日~2011年6月26日 | 贈呈式会場 AVACO ビル内にて開催。どうぞお立ち寄り下さい。

女性国際戦犯法廷から10年~女たちの声が世界を変える

水~日曜日 13:00~18:00 (休館日: 月・火・祝日・年末年始および12月5日) 18歳以上500円、18歳未満300円、小学生以下無料
東京都新宿区西早稲田2-3-18 AVACOビル2F Tel: 03-3202-4633 Fax: 03-3202-4634 http://www.wam-peace.org/

wam
アクティブ・ミュージアム
女たちの戦争と平和資料館